日本列島（1965）

メディア 映画
ジャンル ドラマ　サスペンス
製作国 日本
色彩 B&W
時間 117分
初公開日 1965/05/26
公開情報 日活

【解説】
　吉原公一郎の『小説日本列島』を、熊井啓が「帝銀事件　死刑囚 」に続いて映画化。戦後日本の暗部をドキュメンタリータッチで鋭くえぐり出した。昭和３４年秋、米軍基地で通訳として働く秋山は、米軍ＣＩＤ（刑事部）の中尉から、一年前に水死体で発見された曹長について調査するよう命じられた。秋山は新聞記者の原島、警視庁の黒崎とともに事件を追う。やがて彼らは、曹長が国内で見つかった贋ドル札について調べていたこと、贋札を作っていたと思われる印刷機と日本人技師が行方不明になっていたことを知る。

【クレジット】
監督 熊井啓
企画 大塚和
原作 吉原公一郎
脚本 熊井啓
撮影 姫田真佐久
美術 千葉和彦
音楽 伊福部昭
出演 宇野重吉
芦川いづみ
二谷英明
鈴木瑞穂
武藤章生
平田守
庄司永建
下元勉
伊藤寿章
長尾敏之助
雪丘恵介
長弘
紅沢葉子
佐々木すみ江
木村不時子
日野道夫
大滝秀治
加藤嘉

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

佐野浅夫
内藤武敏
北林谷栄

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.